

いずみ



第229号(令和5年5月5日)

コミュニティ情報

<https://fukuizu.org>



発行/永福和泉地域区民センター協議会
☎ 03-5300-9412

方南地域区民発表会 @ 区民センター 開催案内

3ページに掲載



「善福寺川鯉のぼりの川渡し」
堀之内1、2丁目町会



「和田堀公園のつつじ」



「郷土博物館 兜かざり」

※「善福寺川鯉のぼりの川渡し」 写真は昨年撮影 今年は4月22日から5月6日まで
※「郷土博物館 兜かざり」 写真は昨年撮影 今年展示は4月22日から5月6日まで 休館日毎週月曜日(祝日・休日の場合は翌平日)
※「和田堀公園のつつじ」 写真は昨年撮影



特集 わが・まち・あるき 永福町駅屋上庭園「ふくにわ」 防災倉庫を見てみよう

あたま
頭
の
からだ
体操

各番号のところに縦に答えを入れてください。

- ①五月雨。
- ②きちんとしていないこと。
- ③物事の核心をついてははっきり言う様。
- ④分かっこと。共有すること。
- ⑤それを使って何かをするための材料。
- ⑥自力で飛べる哺乳類はこれだけです。

緑色の枠内の文字をつなげて。

				⑤	
				し	
①		③		り	⑥
さ	②	ず	④		こ
		り	え	う	も
れ	ら		あ		

答えは10の番の字に...

【講座・イベントに参加するにあたってのお願い・注意事項】
◆各種事業にご参加・ご来館の際は新型コロナ感染対策へのご協力をお願いいたします。◆発熱のある方、体調不良の方はご参加・ご来館をお控えください。◆今後も感染状況・天候によっては、内容・人数変更や開催中止となることをご了承ください。

文化講座へようこそ 開催報告

これだけは知っておこう！相続と遺言のお話 令和5年2月9日(木) 永福和泉地域区民センター

東京都行政書士会杉並支部より本郷辰博先生を講師にお招きし、いざという時慌てないために知っておきたい「相続と遺言」について解説をいただきました。

普段の生活の中では聞きなれない法律用語が多く、難しいイメージの相続と遺言ですが、実際の事例を交え、一つ一つ順を追って解説があり、参加した皆様からも分かりやすかったとの感想をいただきました。

また講義が終わった後には、同じ行政書士会より8名の行政書士の先生にご参加いただき、個別相談会が設けられました。思いのほか個別相談の案件が多かったのですが、それぞれ時間までゆっくりと相談する事ができ、参加した皆様にはよい機会になったようでした。



永福和泉周辺を古地図に学ぶ 令和5年2月13日(月) 永福和泉地域区民センター

中村建治先生を講師にお招きし、90年前まで「和田堀町」と言われた永福和泉地域、村名論争、地名の返還、環状七号線や甲州街道の開通・拡張、井の頭・京王線の開業など、街の発展を「古地図」を辿りながら振り返りました。

満席の会場の中、ご参加の皆様は熱心に先生のお話に耳を傾け、最後の質問コーナーに至っても、地域に関わりのある質問が次々とされ、先生の応答に皆様は納得したりと、全体的に活気のある講座でした。

最後に行われる「講座へのご意見」というアンケートでも、「古地図から昔のことを知るの楽しい。」「是非続編をやって欲しい。」「初めて聞くお話で面白かった。」「昔のことが思い出されたり、地名からくる新しい発見があり、楽しかった。」など、古地図に対する興味が深まったというものが多くありました。他には、「マスク越しの声は聴きにくかった。」「もう少し時間が長い方がよい。」「もっと詳しい説明や他の地域もやってほしい。」といったご回答もありましたので、引き続き皆様の貴重なご意見を取り入れていきたいと思っています。



協働事業 笑って学ぼう サギ撃退 ～大切な人を守るために～ 開催報告

令和5年3月4日(土) 永福和泉地域区民センター 2階 1～3集会室にて

前半は、落語家の三遊亭吉馬さんから「身近なネット通販の落とし穴」、回路亭しん劇さんから「詐欺の電話にやもう出んわ」の演目で語っていただきました。プロの語りにより、たちまち会場は笑いに包まれました。また、協力先の杉並区保護司会からは活動案内をお話いただきました。

後半は、協力先の杉並区消費者センター「消費生活サポーターグループ・スリー S」の寸劇で始まり、消費者目線で親しみのわく寸劇に笑いが起こりました。協働先の高井戸警察署からは、防犯係巡査部長より講和をいただき、杉並区での被害事例（アポ電やATMでの操作）を具体的にお聞きできました。

タイトル通り、笑って学べる有意義な時間となりました。



三遊亭吉馬さん



回路亭しん劇さん



消費生活サポーターグループ・スリーS

センターまつり 開催報告

令和5年2月19日(日) 永福和泉地域区民センター

南関東を中心に気温が上がり、春の陽気となり、コロナの中約 900 名の方にご来場いただき、心より感謝申し上げます。浪曲、天文学習、ダンス、手品、ふわふわトランポリン、スラックライン、モルック、缶バッジ、バルーンアートなどが大盛況、ポップコーン、コーヒーの販売なども盛大で、皆様楽しんでいただきました。

これからも地域の皆様に喜んでいただけるお祭りをしていきたいと思っています。



方南地域区民発表会@区民センター 開催案内

作品展示、ショータイム

【開催日時】：令和5年6月18日(日) 10時～15時 当日直接会場へ

【主催】：永福和泉地域区民センター協議会

【会場】：永福和泉地域区民センター

*注意 方南区民集会所の廃止により、今年度は区民センターでの開催となります。

防災倉庫を見てもみよう 防災関係まとめ 後編

防災関係まとめ 前編 はホームページのアーカイブでご覧になれます。

広報誌いずみの配布される地域にある11の震災救援所に震災訓練についての質問をし、回答をいただくことができました。ご協力くださいました関係者の皆様に感謝申し上げます。

いただいた回答の中から、コロナ禍により現在どのように震災訓練が行われているかを紹介します。

震災訓練は年1回、スタッフとしての、震災救援所運営連絡会委員、町会・防災会、学校関係者、学校生徒、消防団、杉並ペット相談員、その他杉並区の職員と、当日参加する一般の訓練参加者で行われます。コロナ禍から参加人数に制限を設けることもあり、以前よりも少ない参加人数で訓練が行われていますが、訓練内容は、ただ単に規模を小さくしたり、省略したりすることではなく、必要な訓練である応急救護、消火訓練、トイレ訓練、ペット対応訓練等が行われ、そのときに私たちが置かれている状態に即した訓練を取り入れています。一歩進んでオリジナルのガイドを作成している救援所もあります。

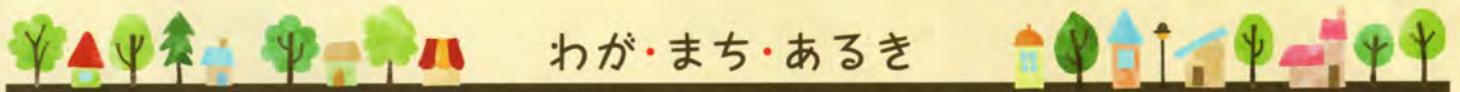
また、施設安全点検を行い、校門や倉庫の鍵を開け、避難所を設営し避難者の受け入れ体制を整えるという初動において、感染症受付を新たに設け、避難するときの動線を確認する訓練を取り入れている救援所もありました。感染症対策を取り入れた受付とその後の救援所内のゾーニングのシミュレーションや、その際の収容可能人数を確かめたいという、これからの訓練への改善要望もありました。

昨年度は小規模開催だったため、ガウン(防護服)の着脱等の感染症対策を行ったという、臨機応変に、状況に合わせた訓練を実施できた救援所、一方で、コロナ禍より前は小学6年生児童による炊き出し訓練を行っていたが、コロナ禍で、昨年度までその訓練を行えなかったという救援所もありました。

全体の回答を通して、地域の方たちとの連携を大切にしながら、発災時に重要なスタッフの初動にも留意していて、スタッフと参加者全員への配慮がうかがえました。「発災時の在宅避難」と「災害時要配慮者の救援」についての説明を訓練参加者に伝えることもその一例です。

まだまだ、訓練に対しての要望や課題は多いと考え、改善点を示し、状況の変化を考慮しながら、救援所の運営に関わっている方々がいることがよくわかりました。これからも「自助」、「共助」の力を蓄え、その輪を広げるためにも、同じ地域に住む私たちも救援所の訓練に関心をもって参加し、訓練の内容を理解して行動することが大切だと考えました。

お詫びと訂正 いずみ 228号 防災倉庫を見てもみよう 防災関係まとめ 前編 において、震災救援所の設置について震度5強と記載すべきところを震度5と表記してしまいました。大変申し訳ございませんでした。詳しい訂正箇所はホームページに載っています。



わが・まち・あるき

京王電鉄 永福町駅 屋上庭園「ふくにわ」

京王リトナード永福町 屋上庭園「ふくにわ」 京王井の頭線 永福町駅

この屋上庭園は、皆様からのご投票により「ふくにわ」と名付けられました。この場所から、幸「福」がまち全体に広がっていく庭にしたいという願いが込められています。シンボルツリーの桜をはじめ、四季折々の木々や花々をゆっくりと鑑賞することができ、晴れた日は新宿副都心や富士山の景色も楽しめます。

緑豊かな永福和泉地域の中で、屋上庭園ならではの景観が楽しめる、癒しの空間となっています。

【ご利用の注意】 ペットを連れてのご入場はご遠慮ください。営業時間 8:00～19:00 定休日 なし



屋上庭園「ふくにわ」は、2011年3月に開園し、地域の方が日常的に利用できる憩いの場やコミュニティ醸成の場として活用されてきました。

また、屋上を緑化することにより太陽の熱を遮断し、階下の温度を下げることで、エアコンに使用するエネルギーを削減しています。

情報提供元：京王電鉄株式会社 広報部、京王不動産株式会社 店舗・オフィス運営事業部

申込方法

往復はがきに希望講座名・住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・「いずみ」と明記し、返信用に住所・氏名を記入の上、各締切日（必着）までにお申込み下さい。はがきは1人1枚に限ります。また、当協議会ホームページからもお申込みできます。申込み多数の場合は抽選となります。

問合せ・宛先 永福和泉地域区民センター協議会
〒168-0063 杉並区和泉3-8-18 ☎03-5300-9412

往信(表面) 63円 1680063 往信 杉並区和泉3-8-18 永福和泉地域区民センター 協議会行	返信(裏面) 何も記入しないでください	返信(表面) 63円 ご自分の郵便番号 返信 ご自分の住所 ご自分のお名前	往信(裏面) ①講座名 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 いずみ
---	------------------------	--	---

講座の申込みは、事務局でも受付をしております。その際は、返信用の普通はがき（63円）をお持ちください。

◆永福和泉地域区民センター ※新型コロナウイルス感染症対策に伴い、スケジュールが流動的になります。

講座	内容	講師名	定員	開催日時	費用	締切日
家庭でもできる ピラティス	リハビリ生まれのエクササイズ、ピラティスは人間の持つ本来の機能を取り戻す効果が期待できます。歳を重ねても、姿勢よく美しく歩ける若々しい体を作るために、必要不可欠な動きを覚えていただきます。 ※ヨガマットをご持参ください。	コンディショニング トレーナー 鈴木 剛生 (すずき ごうき)	20名 長	6月8日(木) 10時～ 11時30分	無料	5月29日 (月) 必着
「芭蕉 『おくのほそ道』に 至る道」	『おくのほそ道』は、漂泊の詩人・松尾芭蕉の集大成の俳諧紀行文。そこに至るまでに、芭蕉はどのような人生を歩み、蕉風俳諧の確立を目指して格闘したのかを探ります。	歴史文化講座・講師 伊藤 寿 (いとう ひさし)	40名 長	6月19日(月) 13時～15時	無料	6月6日 (火) 必着

※講座はどなたでも参加できます。(参加対象者のある講座を除く。小学生以下の参加可能講座は保護者同伴)

●詳細は <https://fukuizu.org> をご確認ください。※長：75歳以上の方は長寿応援ポイントの対象となります。(一部を除く)

杉並区立郷土博物館 「準常設展」

「杉並文学館 —井伏鱒二と阿佐ヶ谷文士—」

令和5年5月20日(土)～7月2日(日) 会場 郷土博物館 特別展示室

【時間】9時～17時 【休館日】月曜日、第3木曜日

【観覧料】100円(中学生以下、障害者手帳提示の方およびその付添いの方は無料)、団体は20名以上で1名80円

関東大震災の昭和2年(1927)荻窪に居を構えた作家・井伏鱒二は、以後60余年をこの地で過ごし、近隣に住む文士と交流しながら、数多くの作品を世に遺しました。本展では、没後30年の井伏鱒二と、彼と交流のあった青柳瑞穂・上林暁・外村繁・太宰治などの「阿佐ヶ谷会」の文士の作品やその業績を紹介します。

【お問合せ先】杉並区立郷土博物館 大宮1-20-8 03-3317-0841 <https://www.city.suginami.tokyo.jp/histmus>



地域の住まいるニュース

杉並区立和泉中学校 1979年度卒業生同窓会開催のお知らせ

還暦同窓会開催いたします。参加ご希望の方は下記までご連絡をお願いいたします。

対象:和泉中学校1979年度卒業生または同年代在校生 開催予定日時:令和5年10月14日(土)または15日(日) 開催場所:都内

※8月頃に案内状送付予定

幹事:中上/坂本/雨宮 izumichu1979sotugyou@gmail.com

同窓会facebook:https://www.facebook.com/groups/548418857224453/?ref=share_group_link



休館日カレンダー 永 永福和泉地域区民センター 下 下高井戸区民集会所 会 方南会館

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10 永	11	12	13
14	15 永	16	17 下	18	19	20
21	22	23	24 永	25 会	26	27
28	29	30	31			

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14 永	15 永	16	17
18	19	20	21 下	22	23	24
25	26 会	27	28 永	29	30	

方南区民集会所:令和5年3月末を持って廃止されました。